

事 業 報 告 書
(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医 療 法 人 社 団 鶴 声 会
 ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
 ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
 ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 岐阜県岐阜市沖ノ橋町 2 丁目 9 番地 1
- (3) 設立認可年月日 昭和 45 年 8 月 19 日
- (4) 設立登記年月日 昭和 45 年 9 月 30 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	渡 辺 敬	管理者
理 事	渡 辺 祥	
同	渡 辺 淳 子	
同		
監 事	高 井 直 樹	

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	岐阜中央クリニック	岐阜県岐阜市沖ノ橋町 2 丁目 9 番地 1	0 床

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
なし		

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 5 月 2 5 日 令和 2 年度決算の決定

理事及び監事全員任期満了につき改選の件

令和 4 年 3 月 3 1 日 令和 4 年度の事業計画及び収支予算の決定

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(7) そ の 他

特になし

様式 26-3

法人名 医療法人社団 鶴声会
所在地 岐阜市沖ノ橋町2-9-1

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	206,484 千円
2. 負 債 額	85,911 千円
3. 純 資 産 額	120,573 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	15,982
B 固 定 資 産	190,502
C 資 産 合 計 (A + B)	206,484
D 負 債 合 計	85,911
E 純 資 産 (C - D)	120,573

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 26-1-4

法人名 医療法人社団 鶴声会
所在地 岐阜市沖ノ橋町2-9-1

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

貸 借 対 照 表
(令和 4年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	15,982	I 流 動 負 債	7,535
II 固 定 資 産	190,502	II 固 定 負 債	78,375
1 有 形 固 定 資 産	84,250	負 債 合 計	85,910
2 無 形 固 定 資 産	825	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	105,427	科 目	金 額
		I 資 本 金	26,700
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	93,874
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	120,574
資 産 合 計	206,484	負債・純資産合計	206,484

様式 26-2-2

法人名 医療法人社団 鶴声会
所在地 岐阜市沖ノ橋町2-9-1

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	51,452
2 事業費用	59,100
本来業務事業損失	△ 7,648
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	△ 7,648
II 事業外収益	717
III 事業外費用	423
経常損失	△ 7,354
IV 特別利益	6,500
V 特別損失	
税引前当期純損失	△ 854
法人税等	200
当期純損失	△ 1,054

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 鶴声会
理事長 渡 辺 敬 殿

私は、医療法人社団 鶴声会の令和3会計年度（令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月 31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 5月 25日

医療法人社団 鶴 声 会
監 事 高 井 直 樹

